

# 行政視察（研修）報告書

【会派名：新政・結の会】

行政視察 （研修）名		新政・結の会行政視察	
会派・参加者名		新政・結の会 （参加者：山科正仁、小嶋富弥、小野周一、高橋富美子、佐藤卓也、 山科春美、渡部正七、鈴木法学、辺見孝太、鈴木啓太）	
期 日		令和7年11月18日（火）～11月19日（水）	
①	日 時	11月18日（火）午前9時30分～11時45分	
	視察（研修）先	岩手県紫波町 （人口31,441人 11/1現在、面積238.98km <sup>2</sup> 、議員定数18人）	
	調査項目	オガールプロジェクトの変遷について	
	調査概要	オガールプロジェクトの変遷について 「オガール標準コース」  説明者 オガール企画合同会社 担当職員	
調査項目 及び内容	質 疑 意見交換 所 感  【質疑・意見交換】 平成24年に東北本線紫波中央駅前に開業した、オガールエリア。塩漬けとなっていた町有地10.7haを、民間主導の「公民連携」手法で開発し、定住・交流人口の増加や地域内の経済循環を目指すまちづくりを進めている。平成30年には交流人口100万人を達成し、豊かで魅力的な持続的に発展する街を目指している。オガールプロジェクト開始に至る経緯や「オガールデザイン会議」について質疑や意見交換を行った。  【所感】 公民連携によるまちづくりの成功事例として取り上げられる事多いオガールプロジェクトを視察し、単発の事業では無く、中長期的な視点をもって都市経営をする事の重要性を再認識した。デザインガイドラインを策定し、都市デザインに優れた魅力的な街づくりを推進しながら、日本初のバレーボール専用体育館と、コンビニや飲食店が多数入居する民		

		間複合施設を整備するなど、町有地を活用して財政負担を最小限に抑えながら経済開発を行っている。本市においても多機能公共施設の集約の参考にしたい。
--	--	---

②	<b>日 時</b>	11月19日(水)午前9時30分～11時00分		
	<b>視察(研修)先</b>	宮城県気仙沼市 (人口 54,766人 11/1現在、面積 332.44km <sup>2</sup> 、議員定数 24人)		
	<b>調査項目 及び内容</b>	調査項目	東日本大震災遺構の視察	
		調査概要	東日本大震災遺構・伝承館の視察を通し、 防災と復興について学ぶ 説明者 伝承館 語り部ガイド	
		所 感	<p><b>【質疑・意見交換】</b></p> <p>2011年3月11日発生の東日本大震災による大津波とその後の大規模な火災は、死者1,143人(震災関連死を含む。)行方不明者212人に上る最大級の悲劇を気仙沼市にもたらした。東日本大震災遺構・伝承館は旧気仙沼向洋高校旧校舎を震災遺構として地震と津波の爪痕を当時のまま残している。震災当時の状況やその後の復興について多くの質疑が行われた。</p> <p><b>【所感】</b></p> <p>震災当時の状況を今も見ることが出来、想像以上の惨状をあらためて目に焼き付けた。ガイドの口から語られる体験談は、報道等ではあまり取り上げられない話もあり、報じられてこなかった苦労や、言葉では言い表せない苦しみがあったのだと感じた。震災から10年以上が経ち、そこに暮らす人々についての記録映像を見た。被災された方々が一度は絶望の淵に立っても、亡くした家族の分もがんばろうと前を向く姿が映し出されていた。少しでも防災に努め、悲劇を無くすことが必要と感じた。新庄市も災害が増えてきている。使命感を持って地域防災に取り組んでいきたい。</p>	
調査内容				
総 括				

③	<b>日 時</b>	11月19日(水)午後1時30分～2時30分	
	<b>視察(研修)先</b>	宮城県石巻市 (人口129,353人 11/1現在、面積554.55km <sup>2</sup> 、議員定数30人)	
	<b>調査項目</b>	アニメ・マンガによるまちづくりと観光の推進	
	<b>調査概要</b>	アニメ・マンガによる観光拠点について 説明者 石ノ森萬画館 施設職員	
<b>調査項目及び内容</b>	質 疑 意見交換 所 感	<p><b>【施設について】</b> 宮城県登米市出身の漫画家、石ノ森章太郎先生と当時の石巻市長との対談において石巻の中心市街地活性化を目的としてマンガミュージアムと石ノ森萬画館を建設する構想が生まれた。宇宙船のような石ノ森萬画館の外観は石ノ森先生のデザイン。1998年に石ノ森先生が亡くなられたが、石巻市民の有志が遺志を継ぎ、署名運動等を経て機運を加速させ、2001年に石ノ森萬画館がオープンした。</p> <p><b>【所感】</b> 「仮面ライダー」や「サイボーグ009」など数々のヒット作を生み出し、特撮やアニメーションの世界にも活躍の場を広げた石ノ森先生は、子供から高齢者まで集まれる、多世代が利用出来る施設整備による地域活性化を目指していた。また、面白いこととマンガの新しい可能性を追求し、没後も様々な分野に影響を与えている。</p> <p>新庄市における漫画やアニメを活用した地域活性化や観光の推進は、他の地域には真似のできない分野であり、そうした強みを活かしたまちづくりが求められている。石巻市の取り組みを参考に、官民一体となり、漫画やアニメを活用したまちづくりや観光を推進していきたい。</p>	

**写真等**

①



②



③

